



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2025/11/03

研究課題名	T2、T2＊マッピング、ADC マップを用いた正常胎盤における妊娠週数と T2、T2＊緩和時間及び ADC 値との関係
研究の対象	2024 年 10 月～2025 年 10 月の間に当院 1.5 テスラ MRI 装置で妊娠時骨盤 MRI 検査を受けた方
研究目的・方法	<p>胎盤機能不全は母体の妊娠中毒症や子癇、胎児発育不全、早産、死産などの原因になるが、妊娠中の患者に対する MRI 撮像では造影剤使用が禁忌とされているため T1、2 強調像などによる非造影像による視覚的評価が中心であり、その診断能においては限界があります。近年、拡散強調像（DWI）から得られる ADC（Apparent diffusion coefficient）値を用いた定量的評価が良・悪性腫瘍の鑑別に有用との報告が多くみられます。また、最近では心臓 MRI 診断において T1 および T2 マッピングから得られる T1、2 緩和時間を用いた定量的評価が心筋疾患の診断に有用との報告が散見されます。今回、我々は妊娠週数の異なった正常胎盤における T2、T2＊マッピングを用いた T2、T2＊緩和時間や ADC 値などの定量値を取得することにより、これらの計測値と妊娠週数との関係を明らかにし、胎盤疾患の MRI 診断向上に役立てたいと考えています。</p> <p>研究期間：許可日～2027 年 10 月 31 日</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、骨盤 MRI 撮像時の妊娠週数
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20</p> <p>公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院</p> <p>電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867</p> <p>公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 放射線科副部長 久保滋人</p>